

子ども司書だより

10月22日

第5回

コーティングフィルムの秘密

10月22日(日) 図書館にて、子ども司書養成講座第5回「やってみよう!本の装備」を開講。

図書館の本には、透明のフィルムがコーティングされていることをご存知だろうか。個人が書店で購入して読む本とは違い、図書館の本は、1冊1冊が様々な人の手に渡り、繰り返し読まれることが大前提だ。そのため、図書館の本を、なるべく



長く、多くの人に利用してもらえよう、ブックカバーの役割をする透明なフィルムをかける作業(以下、装備)は必須である。

講座では、各受講生に絵本が配布され、司書からの説明の後、実際に装備方法を学んだ。装備に使用するフィルムは全面がシール状になっており、粘着力が非常に強い。一度間違えてしまいうとやり直しがきかない。普段は和気あいあいとした雰囲気を受講生たちも、「やり直しがきかない」となると、真剣な面持ち。はさみを器用に使いながら、ズレないように装備する作業はまさに職人技。慣れない作業を行いながらも、集中力を切らさずに装備を完成させた。

